

ながい 市議会だより



もくじ

9月定例会の概要、平成28年度決算 …	2
一般質問 ……………	5
決算特別委員会総括質疑 ……………	10
予算特別委員会総括質疑 ……………	11
常任委員会活動報告 ……………	12
人事・請願・12月定例会日程 ……………	13
市民と市議会との意見交換会を開催します …	14
政務活動費の収支報告 ……………	15
長井の文化財、わだい、おすすめの風景 …	16



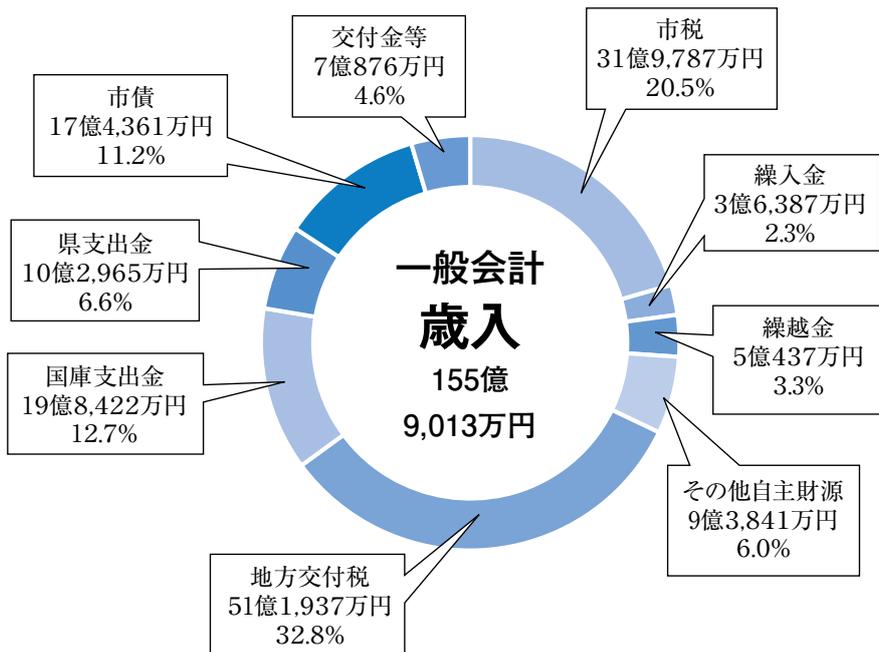
上段左から平野小学校、長井小学校
 中段左から西根小学校、伊佐沢小学校、致芳小学校
 下段 豊田小学校

9 月 定例会

平成 28 年度 決 算

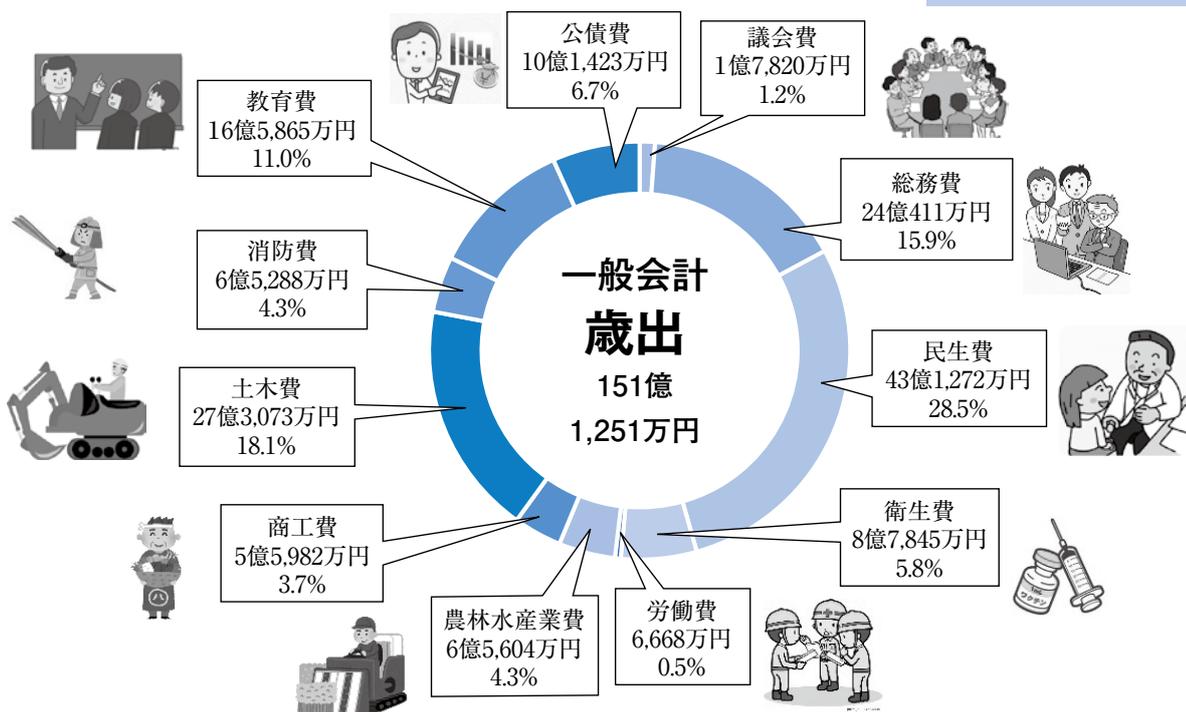
一般会計と特別会計を合わせた**総計決算額**は、歳入 23 億 5 億 9 千 2 百 5 万円、歳出 22 億 4 億 8 千 7 百 2 万円、差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、6 億 9 千 7 百 1 万 4 千円の黒字となっています。

一般会計の歳入総額は、1 億 5 千 5 億 9 千 0 百 1 万 3 千円で前年度対比 17 億 1 千 4 百 4 万 1 千円 (12.4%) 増加、歳出総額は 1 億 5 千 1 億 1 千 2 百 5 万 1 千円で前年度対比 1 億 7 千 4 百 1 万 6 千円 (13.0%) 増加となり、差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、4 億 6 千 5 百 2 万 8 千円の黒字となっています。



9 月定例会を 9 月 4 日から 28 日までの 25 日間の日程で開催し、平成 28 年度一般会計及び特別会計、企業会計の認定ほか、報告 3 件、一般議案 3 件、補正予算 11 件について審議を行い、全議案を可決しました。また、人事案件 6 件、請願 1 件、議案 (意見書提出) 1 件は可決し、請願 1 件を継続審査としました。

なお、一般質問には 10 名の議員、決算総括質疑には 4 名の委員、予算総括質疑には 1 名の委員が質問に立ち、当局の考えをいただきました。



~~~~~ **このように使われた市のお金** ~~~~~

平成28年度は、平成26年度に10年間のまちづくりの指針となる長井市第五次総合計画が策定されて3年目の年でした。『みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井』の実現に向け、中心市街地活性化の拠点となる観光交流センターが完成しました。また、公共施設整備のために公共施設整備基金を大幅に増額しました。また、平野小学校舎大規模改修工事、長井・致芳・伊佐沢小学校及び中学校の空調設備設置工事や外国語指導助手派遣事業など、将来を担う子どもたちの教育環境を整備しました。

使われたお金を性質別に見てみると、

|              |            |                                                                 |
|--------------|------------|-----------------------------------------------------------------|
| <b>人件費</b>   | 21億 18万円   | 人事院勧告等に伴い 1 億2,514万円増加 (対前年度比 以下同じ)                             |
| <b>物件費</b>   | 18億8,704万円 | 観光交流センター備品購入費等により 1 億5,116万円増加                                  |
| <b>補助費等</b>  | 18億3,469万円 | 置賜地域地場産業振興センター運営補助金等により 5,914万円増加                               |
| <b>維持補修費</b> | 4 億5,908万円 | 道路除雪経費等により 1 億3,390万円増加                                         |
| <b>投資的経費</b> | 25億4,897万円 | 野球場改修工事、観光交流センター建設工事、平野小学校大規模改修工事、小中学校空調設備設置工事等により、7 億3,014万円増加 |

|                                                                                                                            |                                                                                                                              |                                                                                                                              |                                                                                                                                    |                                                                                                                              |                                                                                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>一般会計</b><br>会計の中心となる社会福祉、教育、保健衛生、道路、学校施設などの建設や維持管理を行う会計                                                                 | <b>特別会計</b><br>特定の事業を行う場合に、その経理を一般会計から明確に分けるために設置する特別の会計                                                                     | <b>企業会計 (水道事業会計)</b><br>水道事業の使用料金の収益により、その経費をまかなう独立採算を原則とする特別の会計                                                             | <b>財政調整基金</b><br>通常は決算の剰余金を積み立て、財源が不足した年度に使用する預金のようなもの                                                                             | <b>地方交付税</b><br>地方公共団体間の経済格差を少なくするために交付される地方公共団体が自由に使える財源のこと                                                                 | <b>国庫支出金</b><br>特定の目的のために使われる補助金で、決められた目的以外に利用することが出来ない財源のこと                                                                         |
| <b>議会費</b><br><br>議会運営や議会だよりの発行などに使ったお金 | <b>総務費</b><br><br>地域づくりや国際交流、広報広聴などに使ったお金 | <b>民生費</b><br><br>子どもや高齢者、障がい者などの福祉に使ったお金 | <b>衛生費</b><br><br>保健衛生やごみ処理などに使ったお金             | <b>労働費</b><br><br>勤労者への貸付や保証などに使ったお金    | <b>農林水産業費</b><br><br>農産物の生産振興や農地保全、山村振興などに使ったお金 |
| <b>商工費</b><br><br>商工振興や観光物産の活性化などに使ったお金 | <b>土木費</b><br><br>道路や街路、橋の整備などに使ったお金      | <b>消防費</b><br><br>消防団の運営や防災資機材の整備などに使ったお金 | <b>教育費</b><br><br>学校や公民館施設の運営、文化・スポーツ振興などに使ったお金 | <b>災害復旧費</b><br><br>台風や水害などの被害の復旧に使ったお金 | <b>公債費</b><br><br>これまでに市で借り入れたお金の返済に充てたお金       |

平成 28 年度末の一般会計分の市債 (借入金) と基金

※人口は、平成 29 年 3 月末人口 : 27,407 人

| 項 目                          | 金 額<br>(万円未満四捨五入) | 備 考<br>(円未満四捨五入)    |
|------------------------------|-------------------|---------------------|
| 市債残高 (借入金・市が借りたお金)           | 126 億 2,097 万円    | 市民一人あたり 46 万 502 円  |
| 基金残高 (積立金・市が貯金したお金) ※財政調整基金他 | 23 億 4,390 万円     | 市民一人あたり 8 万 5,522 円 |

討論

本会議において、採決の前に議題となつている案件に対し、賛成か反対か表明することです。

平成28年度決算

賛成多数で認定

反対討論 今泉春江議員

自主財源の市税収入は前年度並みであるが、差し押さえ件数が100件増えているのに対し、換価金額は126万8587円減っている。これは、1件当たりの差し押さえ金額が、少額のものが増えているということである。

滞納金額の少ないものほど相談収納は行いやすく、相談収納は、市民の納税意識の向上につながる。他の市町村と比較しても長井市の差し押さえ件数の多さは問題であり、差し押さえではなく、相談収納を徹底すべきである。  
容赦のない差し押さえや件数増加の改善を求め、認定に反対する。

賛成討論 金子豊美議員

一般会計に特別会計を合わせた総計決算額並びに単年度収支共に黒字となっている。歳入は、市税と国民健康保険税の収納率が前年度よりアップし、コンビニ納付等の当局の取り組みが次第に効果を上げている。歳出は、人件費や道路除雪経費等の消費的経費、観光交流センターや平野小学校改修工事、学校の空調設備や学童クラブ施設工事費等の投資的経費、公共施設整備基金の積立金の増加があるが、施政方針に基づいて各事業を実施するために必要な経費である。少子高齢社会の中、これまで以上に創意と工夫を凝らし財政運営に取り組みことを願い、賛成する。



平成29年度

宅地開業事業

特別会計補正予算

賛成多数で認定

この補正予算は、はなぞの保育園とすみれ学園の跡地を宅地造成するため、用地取得費の公有財産購入費

2245万円、造成工事等752万円、登記事務手数料等78万円で3075万円を追加計上するものです。

反対討論 今泉春江議員

市が宅地を造成し販売することは、人口減対策や建築業者への経済効果も期待でき、新築への補助金もあり、賛成である。しかし、同じく市がみずはの郷として30区画販売した件がある。市が直売できるのに宅建業者に依頼、宅建業法に規定されている方法を行わず、買い主に手数料は取らないとしているながら、実際には負担させ、しかも、過大な手数料を宅建業者に支払った。このため市民から

市長に損害賠償の訴訟が行われている。訴訟の結論が出てから造成し、販売するのが筋。それが市民に対し、長井市として取るべき誠意だと思ひ、反対する。

賛成討論 宇津木正紀議員

みずはの郷花咲きタウン宅地開発で造成された30区画の宅地は完売した。いかに優良な宅地が求められているかの証である。住宅が建築され、市外から9世帯35人、市内20世帯75人が入居し、市外からの転入者増と市外への転出者を防ぐ大きな役割を果たした。このたびの計画地は、みずはの郷と道路を挟んで近くであり、前回の宅地開発同様に人気になると思われ、地元でも賛成と聞いている。また、遊休市有地の活用にもなる。宅地開発事業は、転入者増と転出者減で定住促進となり、市政発展につながる。今後も良質な宅地開発を進めるための予算であり賛成する。

平成29年9月定例会議案等に対する賛否一覧表

(下記以外については全会一致で可決されています)

| 議案等名   | 議席番号<br>議員氏名              | 議決結果 | 賛否 |    |       |      |      |      |     |       |      |      |      |      |      |       |      |     |      |      |   |
|--------|---------------------------|------|----|----|-------|------|------|------|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|------|-----|------|------|---|
|        |                           |      | 賛成 | 反対 | 1     | 2    | 3    | 4    | 5   | 6     | 7    | 8    | 9    | 10   | 11   | 12    | 13   | 14  | 15   | 16   |   |
|        |                           |      |    |    | 宇津木正紀 | 浅野敏明 | 金子豊美 | 内谷邦彦 | 平進介 | 鈴木富美子 | 渡部秀樹 | 今泉春江 | 梅津善之 | 赤間泰広 | 小関秀一 | 五十嵐智洋 | 蒲生光男 | 安部隆 | 町田義昭 | 渋谷佐輔 |   |
| 認第1号   | 平成28年度歳入歳出決算認定について        | 認定   | 14 | 1  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○     | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○ |
| 議案第80号 | 平成29年度宅地開業事業特別会計補正予算第1号   | 原案可決 | 13 | 2  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○ |
| 請願第2号  | 憲法9条を改憲しないよう国に求める意見書提出の請願 | 継続審査 | 9  | 6  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○ |

※賛否が分かれたものについて掲載しています。○は賛成、●は反対、(請願第2号は、継続審査とすることに○は賛成、●は反対)、議長(渋谷佐輔)は採決に加わらない。

★平成29年9月定例会に提出されたすべての議案等の議決結果は市議会のホームページに掲載しています。

一般質問

市政全般について、10名の議員が質問しました



浅野 敏明

新たな観光資源を生かすための環境整備を

弁 答  
できるものから順次実施する

Q: 新たな循環型社会を形成するため、市内で発生する下水汚泥、家畜排泄物や生ゴミなどのバイオマス資源を活用し、メタン発酵発電により、発生汚泥の処理料や電気料の削減が図られ、エネルギーの地産地消による地域づくりを進めるべきですがどうですか。

A: 昨年度、国交省の「下水処理場における総合バイオマス検討委員会」に参加し、本市における利活用について、可能性調査を行いました。下水汚泥のみでは、安定性や採

算性が得られない結果でしたので、将来的にし尿や浄化槽汚泥のほか、さまざまなバイオマス資源の活用を検討していきます。

Q: 三階滝は、里の名水・やまがた百選や日本一の滝王国山形に選定され、呼応した取り組みとして、特化したパンフレットやホームページで紹介するほか、アクセス道路や駐車場を舗装するなどの環境整備と、三淵渓谷通り抜け参拝などの乗船観光をさらに魅力あるものにするため、定期化や観光に即応した運行が必須で、インバウンドに対応した多言語表記の道標やガイドマップなども含め、観光に即した環境を整備すべきですがどうですか。

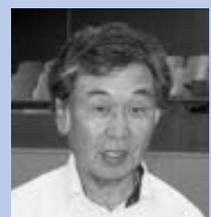
A: 三階滝へのアクセス道路の補修については、順次実施します。長井百秋湖の外国人旅行者に対応した観光には、団体旅行者が乗船できる体制づくりが必要です。ダム周辺は有望な観光資源であり、ご指摘の多言語表記の道標やガイドマップの整備を進めます。



ブックスタートプラスで読み聞かせの推進を



「里の名水・やまがた百選」に選定された「三階滝」



宇津木正紀

学校図書館司書を1人配置できないか

弁 答  
学校の読書活動の一層の充実を図る

Q: 長井市でも学校支援として、毎年2月から3月に市内小学校に図書館司書を派遣し、蔵書整理や廃棄図書を選定リスト作成、本の修理を行っていますが、これで十分ではないと思います。年間を通じて専任の学校図書館司書を1人配置できないでしょうか。

A: 図書館司書を各学校に派遣している現在のスタイルで、学校の読書活動の充実に寄与できるものと考えていますが、一層の充実を図るためには図書館での司書の増員対応も、

と考えています。

Q: 長井市では多機能図書館の建設計画があります。新図書館の建設は、市民の図書館への注目度が高まる時期でもあります。新図書館の活用を推進するためにも、新たな図書館の開設と一緒に読書条例を制定する考えはないですか。

A: 読書条例の制定は、本市における「読書のまちづくりの推進」という点からも効果的施策だと思えます。読書に対する市民ニーズも高まっていますので、新しい図書館建設と併せて検討していきます。

Q: 長井市では、平成20年から3か月健診時に絵本とブックをプレゼントする「ブックスタート事業」を行っていますが、その後もう一度絵本をプレゼントする「ブックスタートプラス事業」を行う考えはないですか。

A: 北海道恵庭市のように、たとえば1歳6か月児健診の際に本をプレゼントするブックスタートプラスは、取り組みとして大切であり、検討すべき事業だと思えます。

※司書：図書館で、図書や雑誌の収集、分類整理、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う専門職員。



鈴木富美子

**観光振興事業における  
インバウンドの受け入れ  
の施策は**

**弁** 今後検討する中で  
**答** 可能性を探っていく

**Q:** 長井市でインバウンドを受け入れるのなら、滞在型観光にするために、空き家等を利用して、希望する市民の方が民宿やゲストハウスなどを開業できるように、市で資格を取るための助成をしてはどうですか。また、地域おこし協力隊の皆さんの移住定住にも生かせるように、インバウンド誘致に力を入れるべきだと思いますがどうですか。

**A:** 民泊は観光客の滞在時間が延び、地域への経済波及効果が期待できます。ただし、

民泊施設は旅館業法等の許可が必要で、さまざまなハードルがあります。リフォームは多額の費用が必要で、今後のインバウンドの受け入れを検討する中で可能性を探っていくと思います。

**Q:** 長井市の学童クラブの利用料金は、他の市町村と比べると安く、お母さんたちが安心して働けることを評価していると思いますが、もっと充実を図るために、学童クラブ間の連携や支援員の交流、学校や保護者との連携が大切だと思えますがどうですか。また、中央学童クラブ、特に北学童クラブについては、児童の数に対して、支援員の人数は十分ですか。

**A:** 学童クラブ支援員の交流は、年2回の情報交換会などにより行っており、学校との連絡会も実施しています。保護者を含めての連絡会も必要に応じて実施します。支援員については、1クラス2人の基準のところ3人配置しておりますが、児童の状況など必要に応じて加配します。



道の駅脇堤防より最上川を望む



インバウンド観光誘致のための台湾訪問



内谷 邦彦

**観光交流センターで  
朝市を開催しては**

**弁** 実施の方法などを  
**答** 検討する

**Q:** 防災ラジオの全戸配布が難しい現状で、災害情報が届かない世帯への伝達方法はどうなるのですか。また、ラジオが正しく設置されているかどうかの確認は行っているのか。災害時に聞こえなかったでは問題となりませんか。

**A:** SNSを媒体とする情報伝達と自主防災組織による伝達に対応します。ラジオの設置に関しては、毎月の試験放送で確認し、未設置の方にはPRします。なお、同報系行政防災無線の整備も検討します。

**Q:** 観光交流センターでは、物産、軽食に比べ直売所の売上げが厳しいのではないのでしょうか。そこで、登録者以外の方々の協力を得て、週1回朝市を開くことはできませんか。毎週行事があれば人は集まるのではないですか。また、直売品が少なくなる11月から3月までの品ぞろえをどのように考えていますか。

**A:** 朝市は、集客力のあるイベントであり、方法や頻度、生産者や出展者との調整を検討します。冬場は、ハウス園芸の作付増、市場からの仕入れ、加工品、飲食部門の強化に対応します。

**Q:** 最上川河川緑地整備事業で、今回計画した隣の畑地約6500㎡についても、道の駅近くの堤防から最上川を見る景観を考えると、早急に整備すべきではないですか。

**A:** 支障木については、国交省に要望しており、畑地については、地権者の意向を確認しながら、川に親しむ広場や散策路、歴史と自然に触れ合う空間整備等を検討します。

※SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク（つながり）を構築できるサービス。

**Q.** 道の駅「かわのみなと長井」から土手に登っても、見渡す限り畑などで、名称からくるイメージと程遠いと感じます。訪れた方の意見をもとに河川敷の整備を進め、他の道の駅と違ったコンセプトで川そのものを生かせませんか。また、一般事業者と同じ20%となつている授産施設商品の販売手数料について、一生懸命作業を行っている入所者の工賃に、少しでも向けられるよう軽減を図ることはできませんか。



平 進介

**道の駅の授産施設  
手数料の軽減を**

**弁 指定管理者へ  
答 ご意見を伝える**

**A.** ご指摘のとおり、道の駅の名称と周辺環境のイメージの相違についてのご意見が一番多くなっています。販売手数料などのような細かい部分については、指定管理者に一任していますが、ご意見を指定管理者側へお伝えしていきたいと思えます。

**Q.** 昨年4月から地方公務員にも導入された人事評価制度。これまでの「勤務評定」から「人事評価」へと、いわば、人を育てながら組織を活性化し住民サービスの向上を図るものです。中でも、人事評価制度の「目標管理」と「日常的な指導」が大事になりますが、どのように運用し徹底を図り定着させていきますか。

**A.** 事務の進捗にあわせて日常的な記録を作成し、これをもとに、部下の行動にタイムリングよく指導、助言、そして褒めることを行いながら、やる気、気づきを引き出します。評価者と被評価者が同じ視点での評価であることを実感できるように、管理職も補佐職以下の職員も研修を行います。



移設改築が待たれる共同調理場



道の駅に並ぶ授産施設の商品

**Q.** 学校給食共同調理場は、今の場所には建設できないとの観点から、敷地候補地として中心市街地以外の場所を検討しなければならぬと思います。あかしあ産業団地内や周辺も含め、西根、致芳を中心とした市北部に整備すべきと考えますがいかがですか。

**A.** 調理場は、「工場」扱いとなることから現在の敷地に建設できません。また、調理後2時間以内に食べることができるとなるように努めることになっており、場所の選択も重要です。



金子 豊美

**学校給食共同調理場は  
市北部に整備すべき**

**弁 基本計画策定の中で  
答 最適な場所を検討**

今後、基本計画等策定の中で検討していきます。

**Q.** 幼児教育の提携について、保護者からの要望が多くあるとお聞きしていますが、幼児給食の目的、対象年齢、施設等、幼児給食の範囲は現在どのように考えていますか。

**A.** 子どもの健全な食習慣等の形成を目的に、2歳から5歳児を対象として、致芳・西根・平野・豊田・伊佐沢の各児童センターの幼児と職員を対象に提供することを考えています。

**Q.** 公共施設の整備計画について、施設の外観やデザインも大切ですが、多くの市民が心配していることは、建設後の維持管理経費だと思います。建設後の維持管理については、設計の段階から特に慎重に検討すべきと考えますがいかがですか。

**A.** 建物の計画から取り壊しまでのトータル費用であるライフサイクルコストの縮減、中でも建設後にかかる費用の縮減は必須であり、計画段階から検討が必要だと思います。



五十嵐智洋

新市庁舎は  
グンゼ所有地に

併  
用地などを基本計画  
答  
で検討中

**Q.** 新市庁舎の建設場所は、総合的に判断してグンゼ所有地に決定すべきです。同所に市庁舎、付属建物、来庁者駐車場を建設し、隣接する山形鉄道用地を市職員駐車場に利用する構想が最適ですが、市長の考えはいかがですか。

グンゼ内の石碑、樹木等を保有、活用し「グンゼ公園」の名称で市民いこいの場を造るなど、グンゼ長井工場の歴史を残して長く称えることを提案し、市に有利な条件で土地を譲渡願えないか協力を依頼すべきです。

頼すべきです。

**A.** 基本計画の策定を進め、建設場所や規模等を検討しています。敷地条件や建物の面積・階数、建物の形状が配置に影響を与えます。まず、用地を決定し、規模等を精査して基本計画の中で検討します。グンゼには歴史があり、いろいろな形でお願いしていきたいと考えています。

**Q.** 8月末、北朝鮮のミサイル発射によりJアラートが作動し国民を恐怖に陥れました。市の指定避難所は自然災害対応で、安全保障上の緊急時を想定していません。早急に見直し、民間施設にも協力依頼するなど、暴挙に備え市民の安全を守るべきです。

**A.** 国民保護計画における避難所は、県知事が指定することになっていきます。国民保護における深刻かつ重大な脅威の際には一分一秒を争う対応が必要ですので、再度の打合せを検討していきます。民間施設は、一時的な受け入れも含め、可能であれば依頼することも必要だと考えています。



市民にとって身近な公立置賜長井病院



新築移転が計画されている市庁舎



今泉 春江

国保都道府県単位化  
について

併  
市の負担が劇的に  
答  
増えることはない

**Q.** 2018年度から国保税を決める仕組みが変わり、財政運営は市町村から、県に移行します。国保加入者は44.1%が無職の方であると厚労省報告があり、制度変更で保険税が上がるのではとの懸念があります。県単位化により保険税の負担が増えないよう可能なあらゆる手段を講じてください。国保は社会保障として、受診する権利、健康になる権利、生きる権利を保障するための公的医療保険です。保険税を納付できず資格証明

書が交付され、病院にかからず命を落とす悲劇も報告されています。長井市での資格証明書交付はやめるべきです。

**A.** これまで市が国保税の必要額を算定し、国保税率の検討を行ってきましたが、今度は県が算定する納付金により国保税を算定します。医療費水準の差異を反映させることになり、市の負担が劇的に増えることはないと考えます。県による算定の過程、結果に対し、意見できるような現状の把握を進めています。資格証明書は、公平性を欠かないようやむなく交付。入院などは相談により、命の危険が及ばないよう配慮しています。

**Q.** 市道に認定されていない市所有の道路の管理は市がすべきではないですか。除雪など、環境が大変なところほど市民生活の安全を確保することが重要です。

**A.** 平成23年に市道認定基準を改定しています。除雪道路に認定していない生活道路は、安全確保のため、規程を設け除雪補助を行っています。

※Jアラート：大災害や武力攻撃などの危険情報を全国民へ短時間で伝える「全国瞬時警報システム」の通称。  
※(被保険者)資格証明書：特別の事情がなく国民健康保険料(税)の納付期限後1年を経ても納めない場合に、保険証の代わりに市区町村から交付される証明書。

**Q:** 農業委員の選任方法が変わり、長井市でも新しく16名の農業委員が選任され、農業委員会の体制が新しくなりました。

**A:** 市内を見れば、南の方に商店や住宅地が開発され、整備された農地が農地以外に転用されている状況であり、変わりゆく農業の情勢に合わせて制度の改正が必要と考えます。都市計画用途地域内の農地の考え方、また、耕作放棄地の対策や、これからの農業振興の思いを伺います。



**梅津 善之**

**農業の情勢に合わせて  
制度の改革が必要**

**弁 答**  
新体制で耕作放棄地  
対策や農業振興を図る

**Q:** 28年度から実施している人事評価制度について、結果が職員一人一人に反映され、それぞれの問題点を的確に把握して職員のやる気を引き出しているのか伺います。

**A:** 重要になるのは、目標設定も含めた面談です。上司と部下がお互い同じ視点、目線で話し合うことが大事です。業務を通して素直に話し合うことでやる気も出るし、成果も上がると考えています。

**Q:** 各小、中学校のグラウンドの水はげや表土の状況を見ると、順次改修が必要と思えますがどうですか。

**A:** 長井小、西根小、南中、北中のグラウンドは水はげが悪く表土が粘性化している状況でしたが、他は比較的良好でした。今後計画的に整備していきたいと考えています。

**A:** 用途地域内の農地転用に強い規制はありません。耕作放棄地については、再生可能か困難かに分けて対応していきます。農業振興は関係機関への意見提出や、市農林行政との連携で対応していきます。

**Q:** 平成33年3月末に完成を予定している新市庁舎整備計画の進捗状況はどのようになっていますか。新市庁舎建設予定地は、長井駅周辺と新聞に発表されましたが、市民による検討委員会を開催する前に発表することは、結論ありきの検討委員会になるのではないですか。公共複合施設を駅周辺に建設することは理解しますが、補助率が20%の市庁舎建設は、土地代の安い場所、将来に伸びしろのある場所にすべきと思います。



新市庁舎建設は土地代が安く将来性のある場所にすべき



水はげが良くない南中学校のグラウンド

**Q:** 平成33年3月末に完成を予定している新市庁舎整備計画の進捗状況はどのようになっていますか。新市庁舎建設予定地は、長井駅周辺と新聞に発表されましたが、市民による検討委員会を開催する前に発表することは、結論ありきの検討委員会になるのではないですか。公共複合施設を駅周辺に建設することは理解しますが、補助率が20%の市庁舎建設は、土地代の安い場所、将来に伸びしろのある場所にすべきと思います。



**赤間 泰広**

**新市庁舎建設は将来世代  
に負担を残さないように**

**弁 答**  
利便性・安全性など  
さまざまな視点から検討

**Q:** 最近、家庭菜園をされている方々から、動物に荒らされて困っていると切実な相談を受けました。農業者に対してはさまざまな支援策がありますが、市民の方々にも何らかの手助けができませんか。

**A:** タヌキやハクビシンなどの駆除は県知事への捕獲申請が必要であり、申請手続きの指導、小型罠箱わな等の必要性、捕獲後の処分に関すること等を丁寧に説明させていただいています。

**Q:** 無年金救済法により新たに年金がいただける市民の方は何人ですか。

**A:** 現在、市内の対象者は55人で、7月末には36名の方が申請済みと把握しています。今後も米沢年金事務所と連携を取りながら対応を続けます。

**A:** 基本計画策定支援の委託事業者を決定し、基本計画策定作業を進めています。庁舎の場所の選定にあたっては、利便性・安全性・早期性・経済性・法的手続き・各種計画の整合の視点から検討しています。

**Q:** 最近、家庭菜園をされている方々から、動物に荒らされて困っていると切実な相談を受けました。農業者に対してはさまざまな支援策がありますが、市民の方々にも何らかの手助けができませんか。

**A:** タヌキやハクビシンなどの駆除は県知事への捕獲申請が必要であり、申請手続きの指導、小型罠箱わな等の必要性、捕獲後の処分に関すること等を丁寧に説明させていただいています。

**Q:** 無年金救済法により新たに年金がいただける市民の方は何人ですか。

**A:** 現在、市内の対象者は55人で、7月末には36名の方が申請済みと把握しています。今後も米沢年金事務所と連携を取りながら対応を続けます。

# 決算

## 特別委員会

### 総括質疑

将来の公共施設整備事業に  
対しての適正な財政運営を

**宇津木正紀委員** 平成32年度  
まで大きな公共施設整備事業  
が予定されています。今後の  
事業の執行と財政運営をどの  
ように考えていますか。

**市長** 次の3点に特に留意し  
て適正な事業の執行と財政運  
営にあたります。①公共施設  
整備計画に沿った事業を進める。  
②補助率が有利な事業を選ぶ。  
③人件費の抑制に努める。  
**委員** 橋の長寿命化修繕事業  
は、補助率が6割の事業です  
が、今後の補修工事はどのよ  
うに予定していますか。  
**建設参事** まず、老朽化して  
いる30橋を10年以内に補修工  
事する計画です。今後50年間、  
工事費を1年4000万円で

進める予定です。

**委員** 大卒人材マッチング事  
業の内容と成果はどうですか。  
**産業活力推進課長** 長井商工  
会議所に業務委託し、求人企  
業16社を掲載した大卒求人ガ  
イドブックを作成しました。  
これを大学等に配布し、企業  
見学会等も行った結果、大卒  
20人、短大卒4人が企業7社  
に採用されました。



大卒求人ガイドマップ

### 財産の相続放棄は可能か

**蒲生光男委員** 全国で410  
万軒の土地が所有者不明との  
報道がありました。それによ  
り、公共事業にも支障を来す  
というような内容でしたが、  
登記は義務ではなく50年間も

そのままという例もあるとの  
こと。相続放棄した財産の管  
理はどうなるのか。そもそも  
相続放棄は可能か、民法では、  
全員が放棄すれば主のない財  
産「無主物」とされ、国庫に  
帰属する、とあります。しか  
し、そうなるにはお金がかか  
り、予納金30万円から100  
万円を払い相続財産管理人を  
選任しなければならず、売れ  
ない財産は金がかかるだけで、  
換価価値のない財産は管理責  
任が残る、放棄が成立しない  
と思われませんが。

**市長** 相続についてはケー  
ス・バイ・ケースで、空き家  
についても、身寄りが全くな  
いのであれば、法的に最終的  
には国に帰属する可能性があ  
りますが、そうでない場合は、  
個人の財産放棄は多分できな  
いと思います。また、市が引  
き取ることもありません。

### 長井大江線十日町交差点 改良工事の進捗状況は

**浅野敏明委員** 山形県事業の  
長井大江線十日町交差点改良

工事の進捗を伺います。また  
都市計画道路の植樹柵は目的  
に沿って維持管理すべきでは  
ないか。

**建設課長** 長井大江線十日町  
交差点改良工事は、県単独事  
業として今年度測量設計、来  
年度に用地買収と工事着手予  
定です。都市計画道路の植樹  
柵の管理基準マニュアルを作  
成し、県・市の道路において  
もよりよい管理に努めます。

**委員** 観光情報発信のため、  
スマホアプリ「ガイド東北」  
を最新の情報に更新し積極的  
に活用すべきではないですか。

**市長** 今後情報の発信を長井  
観光局に一元化し、多くの観  
光客が置賜にお越しいただけ  
るよう活用していきます。

**委員** 里の名水・やまがた百  
選の三階滝、三淵溪谷乗船場  
ややまがた百名山熊野山な  
ど、ダム周辺観光の道標やパ  
ンフレット、ホームページな  
どの環境を充実すべきではな  
いでしょうか。

**商工観光課長** 道標やパンフ  
レットの整備を進めます。



改良予定の十日町交差点

### 介護職の魅力発信が必要

**五十嵐智洋委員** 介護職員の  
なり手を増やすための策とし  
て、介護人材育成事業の制度  
が作られました。28年度の就  
職奨励金受給者数、初任者研  
修受講者の進路を伺います。  
**厚生参事** 就職奨励金は男性  
4名、女性4名、計8名です。  
初任者研修は長井市民が対象  
で6名が受講し、その後4名  
が介護施設、1名が障がい者  
施設に勤務しています。  
**委員** 支援制度の効果が少し  
ずつ現れていると思います。

内谷邦彦委員 昨年の9月補正で予算化され、実現性を探

生涯活躍のまち・ながい推進事業について

総括質疑

特別委員会

予算

人口減少に歯止めをかけるには、若い人が優秀な地場産業に勤めていただける仕掛けが必要です。契約社員などの非正規雇用の方が介護職で正職員になれば所得が上がり、納税、消費が増えます。また、進学等で長井を離れても地元に戻りたい若者に介護職の魅力を伝える努力が必要です。

市長 介護施設は育児休業制度も整い、経営側の努力と勤務する方の意欲が感じられます。中学、高校の進路指導時の正しい情報提供、ハローワークとの連携を検討します。

委員 対象者の年齢構成が60歳代以上の方が80%では、移住・定住の調査としての回答が偏る可能性はないですか。

福祉あんしん課長 ご指摘はごもつともと思います。

委員 移住・定住には、雪の問題が大きいのと思いますが、今回のアンケートでは触れられていないのはなぜですか。

厚生参事 ふるさと長井会を対象としたため雪の問題は触れず、配慮が足りなかったと感じています。

委員 人口減少対策として重要な議案です。今後の進め方はどうなりますか。

市長 議会とも議論し、お互い勉強し合いながら進むべき道を定めたいと考えています。

■一般会計補正予算の事業の概要

○補正予算第4号 補正予算総額2億6,784万円

- ・ふるさと納税事業 4,446万円 (長井小学校第一校舎の改修活用事業への寄附等に係る経費)
- ・市営バス運行事業 888万円 (市営バス老朽化による新車両の購入費用)
- ・生涯活躍のまち・ながい推進事業 202万円 (「生涯活躍のまち・ながい」実現に向けた基本構想策定の経費)
- ・子どものための教育・保育給付事業 4,555万円 (保育士等の処遇改善費用の負担金等)
- ・協働のまちづくり支援事業 653万円 (地区等が実施する維持修繕事業に対する機械借上料や原材料費)
- ・定住促進住宅整備事業 3,908万円 (旧財務省官舎「長井住宅」購入費用及び修繕、工事費用)
- ・就学支援事業 389万円 (小中学校入学前に必要な費用を助成するための扶助費等)



老朽化により更新する西根バス



旧財務省官舎「長井住宅」

一般質問をよりわかりやすく  
選択制による「一問一答方式」  
本格導入へ、9月定例会から、

市民に開かれた議会、よりわかりやすい議会を目指し、また、議会での議論の活性化を図るため、一般質問の最初の質問から一問一答で行う方式を導入します。

これまで長井市議会の一般質問は、一括して質問し一括して答弁を行った後、再質問からは一問一答で行っていましたが、まとめて(一括して)質問するため、質問全体の趣旨がわかりやすい反面、答弁もまとめて(一括して)行うため、質問と答弁に時間差があり、傍聴者にはわかりにくいという声がありました。

そのため、議会改革の一環として議会運営委員会を中心に検討を重ね、平成28年12月定例会からの試行期間を経て、本格的な導入に至りました。

今後は、従来の一括質問・一括答弁方式と併用し、議員がどちらかを選択して質問します。

# 常任委員会活動報告

常任委員会では、付託された議案や請願の審査をしています。所管事務等を詳しく調査するために実施した現地踏査(市内視察)について報告します。関係者のみなさまに説明等ご協力いただきありがとうございました。

## 総務常任委員会 9月12日

長井小学校第一校舎の耐震・免震工事の進捗状況を視察し、市公共施設整備課から建物の概要について説明を受けました。この建物は昭和8年に建設された木造2階建てで、完成後80年以上が経過し全国的にも非常に希少であることから、平成21年に国の登録有形文化財に指定されています。耐震診断の結果、大地震で倒壊する恐れがあるため、平成30年12月までの工期で耐震・免震工事を行い、平成31年1月から順次供用を開始し、同年4月に本格オープンの予定と報告を受けました。



## 厚生常任委員会 9月14日

8月末で改修が済んだ緑が丘斎場を視察しました。昭和58年完成以来、34年間で最も大規模な改修で約6000万円をかけ、内容は、冷暖房設備の更新や控室のリフォーム、壁や天井の張り替えなど、夏の暑さ対策と暗さの改善が主です。さらに自動ドア工事や多目的トイレの設置、トイレ洗面台の手すり設置など、使いやすさも配慮されました。控室は洋室化され、3つの部屋にはそれぞれ4台のテーブルと24脚の椅子が設置され、緑が丘斎場が生まれ変わったと実感。市民からは「明るくなった」と評判も上々です。



## 文教常任委員会 9月13日

長井小学校第一校舎耐震改修等工事現場で工事の進捗状況を確認し、今後について説明を受けました。また、古代の丘資料館で、古代の丘関連施設と古代の丘資料館用地として現在借用している借地契約の経緯や借地の根拠などの説明を受けた後に、現地の確認をしました。六角堂屋根塗装や水飲み場の劣化状況がわかり、修繕の必要性を感じました。長者屋敷遺跡の復元された四本柱等、今後の活用方法をしっかり検討すべき文化財であると感じました。



## 産業・建設常任委員会 9月15日

大雨の影響により修復が必要な川原沢地内の林道黒附線現場を踏査しました。また、耕作放棄地対策として市が助成している伊佐沢地内の醸造用ぶどう園は、作付けをしてから約5年。収穫を待つブドウがたわわに実り、生産者の思いや苦勞が伝わる圃場でした。能率機械製作所では、超高速精密加工、超精密鍛造加工を可能にするプレス機械の製造現場を視察し、硬貨製造機などの最先端技術の高さを感じました。



# 人事

**教育委員会委員の任命に  
同意**

吉田 重成 さん（宮）

**3名の市政功労者の表彰  
に同意**

鈴木 与三郎 さん（寺 泉）

鈴木 榮一 さん（台 町）

菅野 光昭 さん（川原沢）

**人権擁護委員の推薦に  
同意**

石山 泰子 さん（四ツ谷）

船山 祐子 さん（今 泉）

## 次回 12月定例会の予定

| 日  | 月                  | 火  | 水           | 木             | 金                 | 土  |
|----|--------------------|----|-------------|---------------|-------------------|----|
|    | 11月 20             | 21 | 22          | 23            | 24                | 25 |
|    | 全員協議会<br>総務        | 文教 | 厚生          |               | 産業・建設<br>常任委員会協議会 |    |
|    | 常任委員会協議会           |    |             |               |                   |    |
| 26 | 27                 | 28 | 29          | 30            | 12月 1             | 2  |
|    | 定例会招集告示<br>常任委員長会  |    | 議会運営<br>委員会 |               |                   |    |
| 3  | 4                  | 5  | 6           | 7             | 8                 | 9  |
|    | 本会議（開会）<br>決算特別委員会 |    |             | 本会議<br>（一般質問） | 本会議<br>（一般質問）     |    |
| 10 | 11                 | 12 | 13          | 14            | 15                | 16 |
|    | 本会議<br>（一般質問）      | 総務 | 文教          | 厚生            | 産業・建設             |    |
|    | 常 任 委 員 会          |    |             |               |                   |    |
| 17 | 18                 | 19 | 20          | 21            | 22                | 23 |
|    | 予算                 | 予算 |             |               | 本会議<br>（表決・閉会）    |    |
|    | 特別委員会              |    |             |               |                   |    |

◎請願の提出期限は、11月17日（金）の予定です。

◎すべての会議を傍聴できます。正式な日程は、市議会のホームページなどでご確認ください。

### 議会傍聴にお越しく下さい

質問内容などを市のホームページで事前にお知らせしています。  
インターネットによる議会中継も実施しています。

[長井市議会ホームページ](#) [長井市議会](#) [検索](#)

## 請願

### 採択

地方財政の充実・強化を求める意見書提出方請願  
（請願者 連合山形置賜地域協議会 議長 深瀬裕介氏）

### 継続審査

憲法9条を改憲しないように求める意見書提出の請願  
（請願者 西置賜革新懇話会 代表世話人 今泉義憲氏）

## 意見書

### 地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体は、社会保障、被災地の復興支援や災害への備え、環境対策、地域交通の維持など拡大する地域住民のニーズへの対応が迫られる中、公共サービスを担う人材確保も困難になってきており、いかに地方財政を確立し地方創生を成し遂げるかが大きな課

題となっています。

2018年度の政府予算、地方財政の検討にあたっては、国民生活を犠牲にする財政とするのではなく、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の充実・強化を図ることを要望し、所要の対策を講ずるよう求めます。

### 提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣

## 編集後記

国登録有形文化財指定の長井小学校第一校舎の耐震化工事で校舎全体を120cm持ち上げるジャッキアップが行なわれ、完成後は、学校施設から「学び」をテーマにした交流拠点施設に生まれ変わります。市では、このほか、多機能型図書館を併設した複合施設や市庁舎の建設など公共施設の整備計画が進んでいます。

こうした整備等に係る議会での議論や広く議会活動を本紙面で分かりやすくお伝えしていきます。（S・T）

### 議会事務局

TEL (87) 0812

## ながい市議会だより 編集特別委員会



◎渡部 秀樹 浅野 敏明  
○平 進介 内谷 邦彦  
金子 豊美 鈴木富美子  
（◎委員長 ○副委員長）

お知らせ

「市民と市議会との意見交換会」を開催します

長井市議会では地方分権の時代に地方議会が担っている役割(団体意思の決定機能・執行機関の監視機能など)を十分に果たしていくため、議会改革を推進しています。

その改革の一環として、5年前から、市民参加と情報公開を積極的に行うことを目的に、「市民と市議会との意見交換会」を実施しています。

意見交換会では、議会活動や定例会の内容を広く市民の皆さんにお知らせするとともに、ご意見やご提言を直接お伺いして、議会審議や議会運営に生かしていきたいと考えています。

今回は、以下の日程・会場で意見交換会を開催しますので、多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

◇内容

1. 議会報告  
6月、9月定例会の焦点、平成28年度決算の概要
2. 意見交換  
市政、議会運営、地区の課題等

| 日時        | 会場                     | 対象地区  | 担当班 | 時間                |
|-----------|------------------------|-------|-----|-------------------|
| 11月6日(月)  | 平野地区公民館                | 平野地区  | 1班  | 午後7時から<br>8時30分まで |
|           | 交流センターふらり<br>(旧勤労センター) | 中央地区  | 2班  |                   |
| 11月7日(火)  | 豊田地区公民館                | 豊田地区  | 1班  |                   |
|           | 伊佐沢地区公民館               | 伊佐沢地区 | 2班  |                   |
| 11月8日(水)  | 致芳地区公民館                | 致芳地区  | 3班  |                   |
| 11月10日(金) | 西根地区公民館                | 西根地区  | 3班  |                   |



昨年度の様子  
(西根地区公民館)

寄り合い等  
お集まりに  
合わせて

意見交換会を開催しませんか

上段でご案内している「地区別意見交換会」のほかに、市民団体等と個別に「分野別意見交換会」を開催してご意見を伺っています。

分野別意見交換会は、

政策立案・政策提言等に関する特定の案件やテーマについての意見交換会です。

教育、文化、保健、福祉、産業等の分野ごとに行いますので、常任委員会等の必要に応じて開催するほか、市民団体等の要請に応じて随時開催します。

意見交換会開催のご希望がありましたら、議会事務局までご連絡ください。

※問い合わせ 議会事務局 TEL (87) 0812

対象地区以外の会場でも参加できます。都合の良い日にお出ください。

なお、下記のとおり3班体制で実施しますので、各地区の地元議員がお伺いするとは限りません。

- ★1班(平野地区、豊田地区)  
◎安部 隆、宇津木正紀、鈴木富美子、小関秀一、五十嵐智洋
  - ★2班(中央地区、伊佐沢地区)  
◎蒲生光男、浅野敏明、金子豊美、渡部秀樹、赤間泰広
  - ★3班(致芳地区、西根地区)  
◎町田義昭、内谷邦彦、平 進介、今泉春江、梅津善之
- ※◎は班代表者、議長(渋谷佐輔)は全ての班を統括する。

# 政 務 活動費

議員の調査研究活動に必要な経費の一部として、地方自治法及び市条例に基づき、政務活動費を交付しています。議員は、収支報告書に収支内訳書や視察報告書、領収書を添付して議長に報告しています。これらの書類については、議会事務局において閲覧や情報公開請求による公開をしていますが、より透明性を高めるために、今年度（平成 28 年度分）から市議会ホームページでも公開しています。

## 平成28年度 収支報告総括表

対象期間：平成28年4月～平成29年3月／交付の時期：前期（4月～9月）分は4月、後期（10月～翌3月）分は10月  
 交付金額：議員1人当たり月額10,000円／残額がある場合は、翌年の4月30日までに返還

(単位：円)

| 氏名    | 項目                  | 調査研究費   | 研修費     | 広報費     | 広聴費 | 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費   | 資料購入費   | 人件費 | 合計額       | 返還額     |
|-------|---------------------|---------|---------|---------|-----|----------|-----|---------|---------|-----|-----------|---------|
| 宇津木正紀 |                     |         |         | 150,876 |     |          |     |         |         |     | 150,876   | 0       |
| 浅野 敏明 |                     | 5,400   |         | 41,820  |     |          |     |         | 74,232  |     | 121,452   | 0       |
| 金子 豊美 |                     | 29,024  |         |         |     |          |     | 30,000  | 73,128  |     | 132,152   | 0       |
| 内谷 邦彦 |                     | 29,024  |         | 23,935  |     |          |     |         |         |     | 52,959    | 67,041  |
| 平 進介  |                     | 14,228  |         | 48,600  |     |          |     |         | 58,968  |     | 121,796   | 0       |
| 鈴木富美子 |                     | 29,024  | 44,000  |         |     |          |     | 27,000  | 32,400  |     | 132,424   | 0       |
| 渡部 秀樹 |                     | 73,820  |         | 49,680  |     |          |     | 50,000  |         |     | 173,500   | 0       |
| 今泉 春江 |                     |         |         | 69,200  |     |          |     | 85,680  |         |     | 154,880   | 0       |
| 梅津 善之 |                     |         |         |         |     |          |     | 30,000  | 91,352  |     | 121,352   | 0       |
| 赤間 泰広 |                     | 22,859  | 31,150  | 8,100   |     |          |     | 10,839  | 47,728  |     | 120,676   | 0       |
| 小関 秀一 |                     | 73,820  | 30,240  |         |     |          |     |         | 40,728  |     | 144,788   | 0       |
| 五十嵐智洋 |                     | 29,024  |         |         |     |          |     |         | 85,920  |     | 114,944   | 5,056   |
| 蒲生 光男 |                     |         |         | 70,808  |     |          |     | 79,000  |         |     | 149,808   | 0       |
| 安部 隆  | ※政務活動費の交付申請をしていません。 |         |         |         |     |          |     |         |         |     | 0         | 0       |
| 町田 義昭 |                     |         |         | 59,820  |     |          |     | 4,433   | 49,351  |     | 113,604   | 6,396   |
| 渋谷 佐輔 |                     | 22,859  |         |         |     |          |     | 31,128  | 40,728  |     | 94,715    | 25,285  |
| 合計額   |                     | 329,082 | 105,390 | 522,839 | 0   | 0        | 0   | 348,080 | 594,535 | 0   | 1,899,926 | 103,778 |

### ■支出項目の説明（政務活動費を充てることのできる経費の範囲）

|          |                                                |
|----------|------------------------------------------------|
| 調査研究費    | 議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費           |
| 研修費      | 議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費       |
| 広報費      | 議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費                  |
| 広聴費      | 議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費 |
| 要請・陳情活動費 | 議員が要請、陳情活動を行うために必要な経費                          |
| 会議費      | 議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費      |
| 資料作成費    | 議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費                         |
| 資料購入費    | 議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費                     |
| 人件費      | 議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費                          |



### 文化・産業等の市民交流を観光交流へ

8月7～11日、市日中友好協会会員を含め12人で友好都市中国双鴨山（そうおうざん）市を訪問しました。

中国屈指の穀倉地帯にあり、中国の大半の食糧生産を担う地域柄、その歴史や担い手育成の施設視察等を通じ、当地の発展の息吹を肌で感じました。友好30周年に向け、互いの暮らしの安定と今後の市民交流の継続を確認できた視察・交流でした。(S・K)

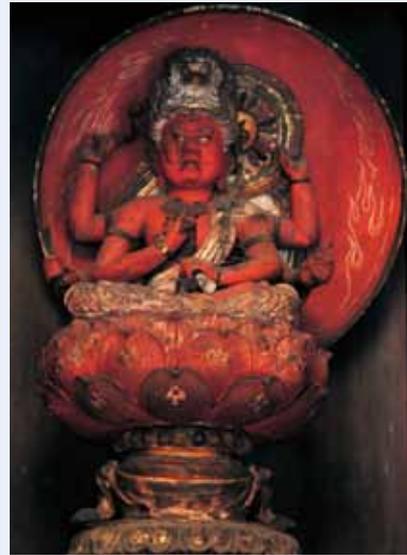


### 置賜地域の豊かな自然に感謝

9月16日、さわやかな秋晴れの下、おきたま森の感謝祭2017が古代の丘で開催されました。県民参加の森づくりを推進するもので、地域の森林・林業推進の功績者や、緑化運動標語・ポスター原画コンクールの入賞者の表彰のほか「森づくりリレー旗」の引き継ぎなどが行なわれました。

わ  
だ  
い

## 長井市の文化財



木造愛染明王像 (九野本)

一面三目六臂の木彫りの座像で、県内でも数少ない木彫りの仏像の一つです。  
日輪を表す赤い円光を背に、頭には獅子冠をいただき、全身赤色で、三つ目に腕が6本あり、それぞれの手に五鈷杵・蓮華・鈴・弓箭などを持ち、赤蓮華の台座に座っています。  
目を開き、髪は逆立って激しい怒りの相を表わし、玉眼の配点などは真に迫っています。  
仏体に用いられている金具などから見ても、京仏師の作で、彫刻様式などから総合すると、南北朝時代頃の作品かといわれています。

出典『長井の文化財』

## おすすめの風景



やませ蔵美術館の紅葉



江戸時代から続いた紬（つむぎ）問屋「山清（やませい）」の蔵を改修し1991年に開館。京都の庭園に学び、1000本ほどを植樹。赤、黄、緑の美しいグラデーションが趣のある庭園を彩っている。今の時期は上を見上げればもみじのトンネルに入ったかのように赤に覆い尽くされ、下を見れば可愛らしいもみじの絨毯が広がっています。  
毎週 金・土・日曜日の午前10時～午後5時まで開館しています。ぜひ一度見に行かれてはいかがでしょうか。